

平成 26 年 5 月 30 日

国土交通省鉄道局

ホームドアの整備状況について

国土交通省では、駅のホームからの旅客の転落防止対策としてホームドアの整備を進めているところです。このたび、【平成 26 年 3 月末現在】における整備状況を取りまとめましたので、お知らせいたします。

○ホームドアの整備状況 583 駅

(平成 25 年 4 月以降 : +19 駅) 【資料 1】

なお、平成 25 年 4 月以降、札幌市東豊線、東京メトロ銀座線、千代田線、日比谷線、都営新宿線、名古屋市東山線について全駅整備に向けた着手が行われるなど着実に整備に向けた取組が進んでおり、現在 13 事業者 18 路線でホームドアが整備中又は整備予定となっております。【資料 2】

ホームドアの整備については、

- 車両扉位置の相違等の技術的課題
- 膨大な整備コスト（1 駅あたり数億円から十数億円）
- 各地方自治体の理解と支援（国と鉄道事業者のみの取り組みでは不十分）

等の課題がありますが、国としては、

○整備コストに対する支援（補助制度、税制特例）【資料 3】

○車両扉位置の相違やコスト低減等の課題に対応可能な新たなタイプのホームドアの技術開発の推進（補助制度）【資料 4】

等により速やかな普及に向けて取り組んでいるところです。

【連絡先】

国土交通省 鉄道局 都市鉄道政策課 駅機能高度化推進室 担当：高桑、宮田

TEL : 03-5253-8111 (内線 40622、40619) 03-5253-8584 (直通) FAX : 03-5253-1635

技術企画課 担当：中野、浅見

TEL : 03-5253-8111 (内線 40702、40713) 03-5253-8546 (直通) FAX : 03-5253-1634

《技術開発について》技術企画課 技術開発室 担当：衣本、入口

TEL : 03-5253-8111 (内線 40756、40754) 03-5253-8547 (直通) FAX : 03-5253-1634